

決算審査における事業評価の結果の反映状況

1 事業名等

事業番号	12	事業名 (実施計画名)	商店街にぎわい創出事業
事務事業名 (業務棚卸評価)	商店会販売促進補助事業		
担当部課	経済部産業振興課		

2 決算審査における事業評価の結果

議会評価	改善・効率化し継続
理由	必要性は認めるが、効果が上がっていない。地域活性化を図る上では必要な事業であり、改善して継続を求める。
附帯意見	補助金の出し方に工夫が必要である。本来であれば、この事業はいったん廃止し、新たな視点から別な事業を考えるべきであるとの意見があった。

3 評価結果の反映状況

	23年度予算額 (案)	(参考) 22年度予算額	(参考) 21年度決算額
事業費	18,136 千円	18,136 千円	13,440 千円
議会評価に対する考え方	補助事業実施の必要性と費用対効果の検証を重ねながら、現在の社会情勢に対応した補助制度のあり方の検討が必要と考えています。		
今後の事業展望	<p>現在実施している各商店会訪問において、制度の効果的な活用と周知に努めています。</p> <p>また、より効果的な支援制度となるように、課題等の把握を行い、分析後に、事業実施の必要性の判断基準及び費用対効果の評価基準の検討を行います。</p>		